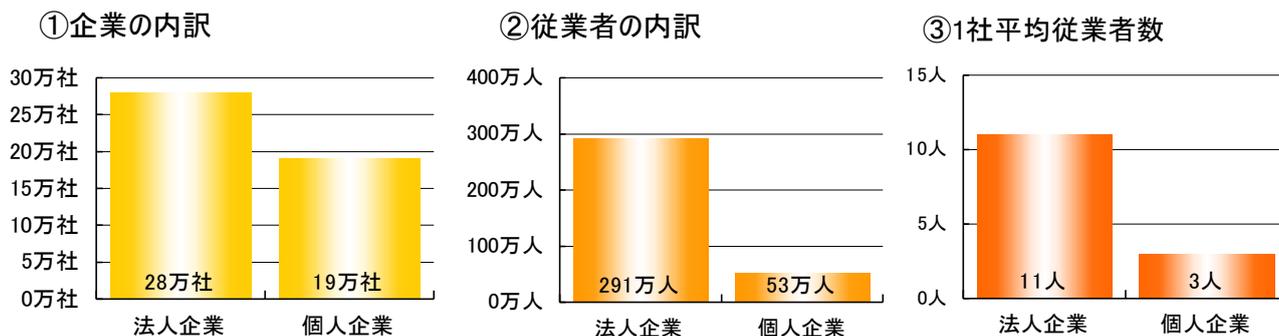
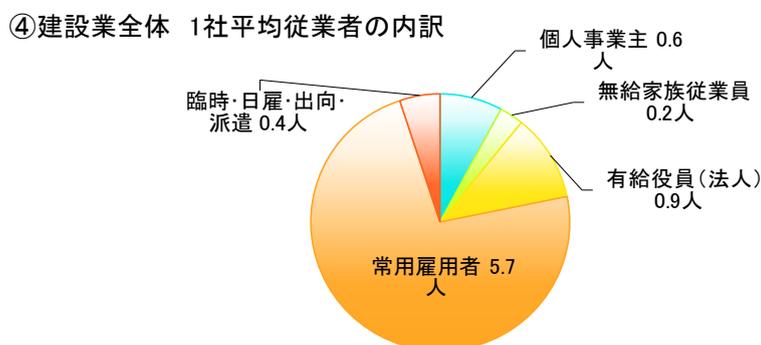


(2) 建設業の従業者の状況を知る

産業全体374万社のうち、47万社・13%を占める建設業の従業者の状況を見ると、法人企業が28万社・59%、個人企業は19万社・41%で、産業全体の法人企業・個人企業の割合とほぼ同様である。従業者数を見ると約6割・291万人の法人企業に291万人・85%の従業者がいる。法人企業では1社平均の従業者が10.6人、個人企業では2.7人となる。

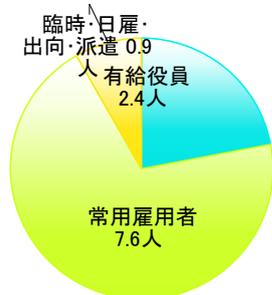


建設業全体、47万社企業の1社平均の従業者は7.3人である。従業者の内訳は個人事業主が0.4人、無給家族従業員0.2人、有給役員(法人)が1.4人、常用雇用者4.9人、臨時・日雇・出向・派遣が0.6人である。



建設業で、法人企業と個人企業の1社平均の従業者内訳を見る。

⑤法人企業1社平均従業者10.6人



⑥個人企業1社平均従業者2.7人

